

宮城県災害時気象資料を公表しました ～梅雨前線による大雨（令和 8 年 7 月 31 日～8 月 2 日）～

宮城県では、7 月 31 日から 8 月 2 日にかけて、梅雨前線の影響により、県の北部を中心に大雨となりました。

大崎市川渡では、24 時間降水量の最大値が 203.5mm となり、観測史上 1 位を更新するなど、記録的な大雨となりました。

仙台管区気象台では、一連の気象状況等を「宮城県災害時気象資料」としてまとめました。

宮城県災害時気象資料には、気象レーダー画像や主な地点の降水量などの気象データ、気象台が発表した警報・注意報及び情報、キキクルなどを掲載しています。

宮城県災害時気象資料は仙台管区気象台ホームページに掲載していますので、以下の URL から入手しご利用ください。

仙台管区気象台ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/sendai/>

宮城県災害時気象資料（令和 8 年 7 月 31 日から 8 月 2 日の大雨）

<https://www.data.jma.go.jp/sendai/data/saigai/siryou/20260805miyagi.pdf>

本件に関する問合せ先：気象防災部 地域防災推進課
担当 丹野・大張
電話 022-297-8161